

■ リフォームモデルプラン【Aタイプ】 案-01

■ 建物概要

所在地 : 神奈川県鎌倉市梶原5丁目
 敷地面積 : 47,595㎡、 建築面積 : 5,831㎡
 構造 : 鉄筋コンクリート造、地上5階建て
 規模 : 22棟310戸

■ 間取りタイプ概要

専有面積 : 73.3㎡
 棟番号 : A4,5,6,7

■ 特徴

高低差のある敷地の低い部分、かつ北側に配置されたA4～7棟は、一般的な団地には珍しく南側に階段室が配置されている。



■ 内観パース



■ 既存間取り図

階段室が南側にある関係で、建物の中心を横断する構造壁の南側(リビング側)に玄関を設けている。キッチンや洗面、浴室、トイレは他の団地と同様に北側にまとめて配置されている。7.5Jの居間と4.5Jの洋室は、一体の室として利用されている例が多いが、大きな玄関ホールのためL型の居間となってしまう。また、玄関からドアが2枚あるため、家具の配置にも工夫が必要な状態である。



■ リフォーム間取り案

寝室2は既存の間取りをそのままに、床材を畳からフローリングに、押入れはクロゼットに変更。

主寝室はLDの西側に。家族内のプライバシー確保のため、WICを経由してのアクセス経路とする。

ダイニングテーブルはリビング側にスペースを設け、キッチンはL型の大きなものに変更。カウンターを設置し、軽食はキッチンで採ることが出来る。

冷たく湿気が溜まりやすい在来工法の浴室は、UB化し快適に。

幅が狭く奥行き小さい洗面室をより広く使えるようにするため、洗濯機置場を移動。

玄関ホールは既存よりコンパクトにし、下足収納は大型化。コートや傘なども収納可能に。プライバシーを確保するため、ホールからキッチン側へ誘導。

4.5Jの洋室と67.5Jの居間は一体化させ、広々としたリビングダイニングに。

